

# 鈴鹿の山 日帰りハイク

(車利用)

- ① 霊仙山△1084m 西南尾根から樽ヶ畑道.....[LP02](#)
- ② 入道ヶ岳△906m 二本松尾根から井戸谷.....[LP04](#)
- ③ くしろだけ 宮指路岳△946m ヤケギ谷からカワラコバ道.....[LP06](#)
- ④ ブナ清水から国見岳△1170m.....[LP08](#)
- ⑤ おだかやま 尾高山△533m 長坂コース～焼合谷.....[LP10](#)

木島 清子 著



## はじめに

このガイドは、豊中労山の会員方が『鈴鹿山系』への山行に興味を持たれて、調べたり、計画したりする時の一助になればと「岳友」に掲載しました。

白神山地の山々で、美しいブナやミズナラの森林に出会い……。これらの冷温帯落葉広葉樹は、四季の変化が最も美しく、ひとつひとつの樾や水檜に親しみながら歩けば、今まで以上に森が見えてきます。白神山地の山々を歩いて、山の自然観察とは、草花の名前を憶えるだけでなく、森を知ることであると思つた次第です。

鈴鹿の山々にも豊かで美しい森が多々あり、四季を通じて楽しんでいきます。

平成二十年二月

木島

## ① 霊仙山 西南尾根から樽ヶ畑道

鈴鹿山脈の最北端にそびえて、迫力溢れる展望で人気の高い霊仙山(1,094m)の数ある周回登山道の内、お勧めのコースが「西南尾根から樽ヶ畑道」コース。展望の良さと周回のしやすさで人気が高く、花の時期(福寿草、3月下旬～4月上旬頃)ともなれば歩く人が多くなる。

車で彦根ICより国道306号を南東方向へ向かい、多賀町久徳の分岐から河内風穴方面の標識を見て山手(北東方向)に折れ、河内風穴を過ぎて二つ分岐を進むと登山口で、近くの空き地に駐車する。

登山口近くの今畑や落合は、河内風穴から更に山裾へ入った奥地で、車の利用が前提になるうえに芹川沿いの細い車道が続くので、アプローチには細心の注意が必要です。

登山口には、登山道の道標があり右への道を辿ると約5分で最奥の落合(廃村)に至り、更に山道へ入ると植林の尾根から二次林の山腹に変わり石灰岩と笹が増えてくる。笹峠の位置は、深い笹に埋もれて交差する道も展望もなく、鞍部に下って展望が開けてくると既に峠は通り過ぎている。急坂を上り詰めたところで石灰岩を踏んで近江展望台に出る。

雄大な展望を眺めながら南霊仙(1,036m)を経て霊仙山の最高点までは緩やかな起伏が続く尾根筋で、樹林が密集する手前で踏み跡に沿って右折して山腹を巻き、南霊仙最高点に至り、最後に深い笹のきり開きを抜けると霊仙山頂に到着。

霊仙山の山頂は、四周に展望が開けて霊仙山の山歩きの醍醐味が味わえる。経塚山からの帰路は、お虎ヶ池を経て固定ロープの付いた急降下になる。降りきった見晴台(5合目)から再び快適な登山道が続いて分岐の汗拭き峠に出る。

ここで醒井養鱒場方向へ下る道と離れて左折すると落合の集落跡に出る。道脇の水道も使える。集落跡を抜けると駐車場に着く。

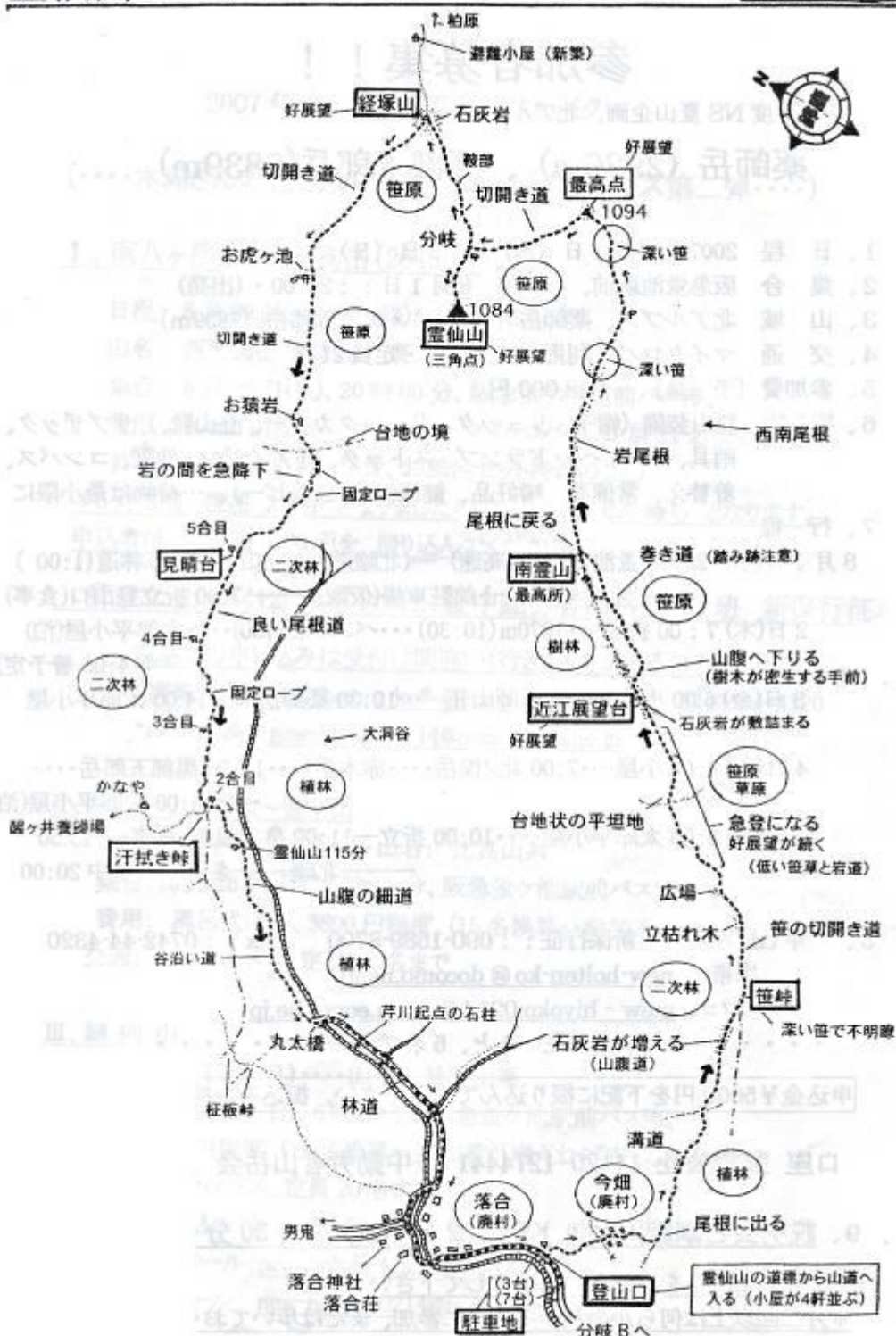
コースタイム： 別添図面を参照

アクセス： 名神彦根ICより国道306号を南東方向へ、多賀北の分岐から登山口まで約9.1km



# 霊仙山 | 南霊山 | 西南尾根から樽ヶ畑道

安全度	B	B
体力度	C	B



取材日17.5.8

0 m 200 m 400 m

## ② 入道ヶ岳△906m 二本松尾根から井戸谷

入道ヶ岳は、山裾に交通安全祈願で知られる椿大神社があり、車でもアクセスしやすく短時間で歩ける登山道もあって一般向きである。また南北の小岐須溪谷や宮妻峡からも登山道があり、紅葉時はお勧めコースです。

椿大神社から登る北尾根は、二本松尾根や井戸谷と比べると距離が長くて時間がかかるが道筋での展望が良く、但し往復ではなく他のルートで周回するのが一般的です。二本松尾根と井戸谷コースは周回のしやすさで人気が高く花の時期(アセビ、4月下旬頃)は見事。周りはアセビの林となって咲き覆っている。

椿大神社を目指してアクセスし、神社手前の椿会館の先で左折して広い駐車場があり、登山口にも駐車場とトイレがあります。舗装道路を奥に進むと堰堤先の広河原(P)に着き、直進すると正面に二本松尾根コースの道標脇から山道に入る。左手谷沿いを離れるとすぐ林道に出て道を跨いで、その先に再び山道に続く谷を離れジグザグに登ると滝ヶ谷道との分岐から二本松尾根に出る。

急登りや岩の多い細道には、固定ロープが張って歩きやすく整備されている。避難小屋を過ぎると左手の斜面は、アセビの林となってガレを過ぎると鳥居の立つ山頂に着く。

山頂は樹木が無く四周に開く笹原、鎌ガ岳をはじめ鈴鹿の山々の絶好の展望である。奥宮を経由する時は、西へ笹原を降り池ヶ谷の分岐から北へ登ると奥宮の祠に出る。奥宮から帰路の井戸谷は、手前右折するとすぐ谷へ降りる分岐に出る。左手に谷が現れ、谷を渡ると高巻き、再び谷へ避難小屋を過ぎて右岸へ渡ると平坦で歩き易い植林下になる、石神の祠を過ぎ尾根になって急降下し、荒れた林道から広い林道に出て堰堤前の谷溝を越えると広川原駐車場へ。

コースタイム: 5 時間

アクセス: 東名阪道鈴鹿 IC15 分 亀山 IC40 分



# 入道ガ岳

北尾根 140°  
井戸谷 110°登り  
二本松 130°登り

にやう どう

展望コース

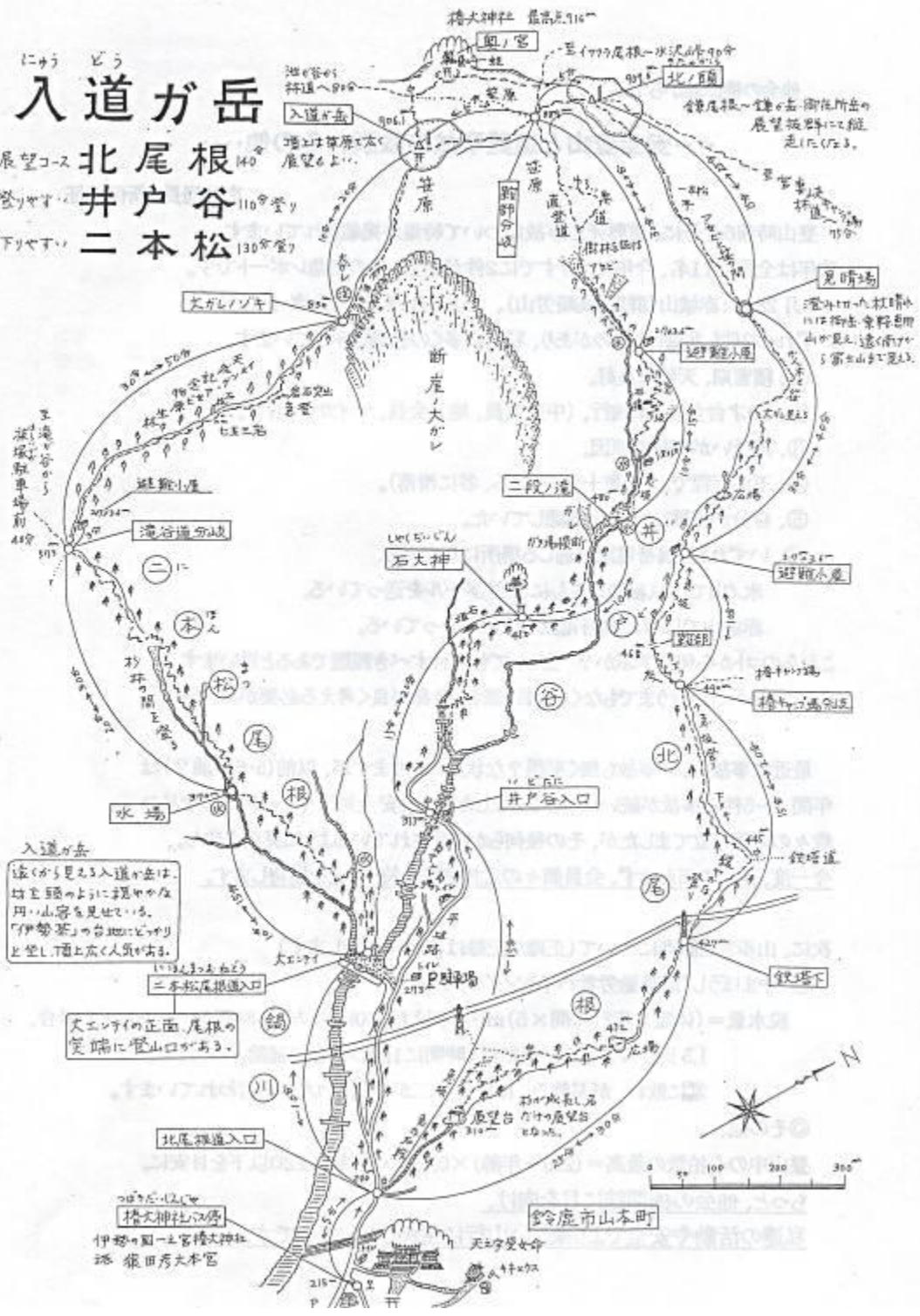
登りやすい

下りやすい

入道ガ岳  
遠くから見える入道ガ岳は、  
埼玉県の上りに茅葺や葎  
田・山容を見せている。  
「伊勢茶」の台地・ビヤリ  
と登し、頂上高く人気がある。

大工の正面、尾根の  
笑端に登山口がある。

伊勢の國一土宮樺大神社  
磯田彦太本宮



### ③ <sup>くしろ</sup>宮指路岳△946m ヤケギ谷からカワラコバ道

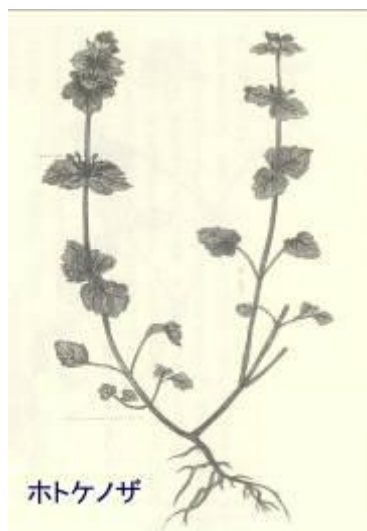
宮指路岳を代表するルートがヤケギ谷とカワラコバ道で、二つの道を周回して同じ登山口へ戻る都合の良いコースです。小岐須溪谷からの道は東海展望、三体仏岩、馬乗り岩など展望の良さでは人気の高い山です。カワラコバ道は紅葉が美しいコースです(紅葉の時期 11月20日頃)。小岐須溪谷からさらに奥に走り、大石橋を過ぎた所か駐車所、少し戻った所から登山口、道標の立つ分岐を左折するとヤケギ谷道になる。

山腹から谷へ下り、支谷が入り込む所で本流を離れ、ヤケギ谷北側の尾根を幾つかの小谷を横切りながらジグザグと登り、再び下って本流に出る。出た所で道標を見て渡渉し、溝道から山腹へ折れて尾根に乗るとすぐに展望の良い東海展望(岩場)へ着く。ピークの先に三体仏岩があり、宮指路東峰とも呼ばれる山を下って登り返すと、県境に出た所で宮指路の山頂に着く。展望のない山頂から少し北へ出ると馬乗り岩や好展望地があります。山頂から北へ急降下すると小岐須峠に出る。ここを右折するとカワラコバ道、時間に余裕があれば高円山へ立ち寄る事も可能で、但し数箇所ガレの尾根を削っている所以で慎重に。

小岐須峠からカワラコバ道を帰路にとる。県境の峠から東へ下ると岩の散乱する溝道の急降下となって幾度か渡渉しながら下るうちに、平坦地のカワラコバと呼ばれる場所で谷を離れて山腹の道になる、小峠と呼ばれる尾根までの間は幾箇所ガレの崩壊地、一部には鎖場もあるが慎重な通過が必要である。小峠を過ぎると安定した道に変わってヤケギ谷支流の谷沿いになり、分岐に出て駐車地へ戻る。

コースタイム: 7時間

アクセス: 東名阪道鈴鹿 IC30分 亀山 IC50分

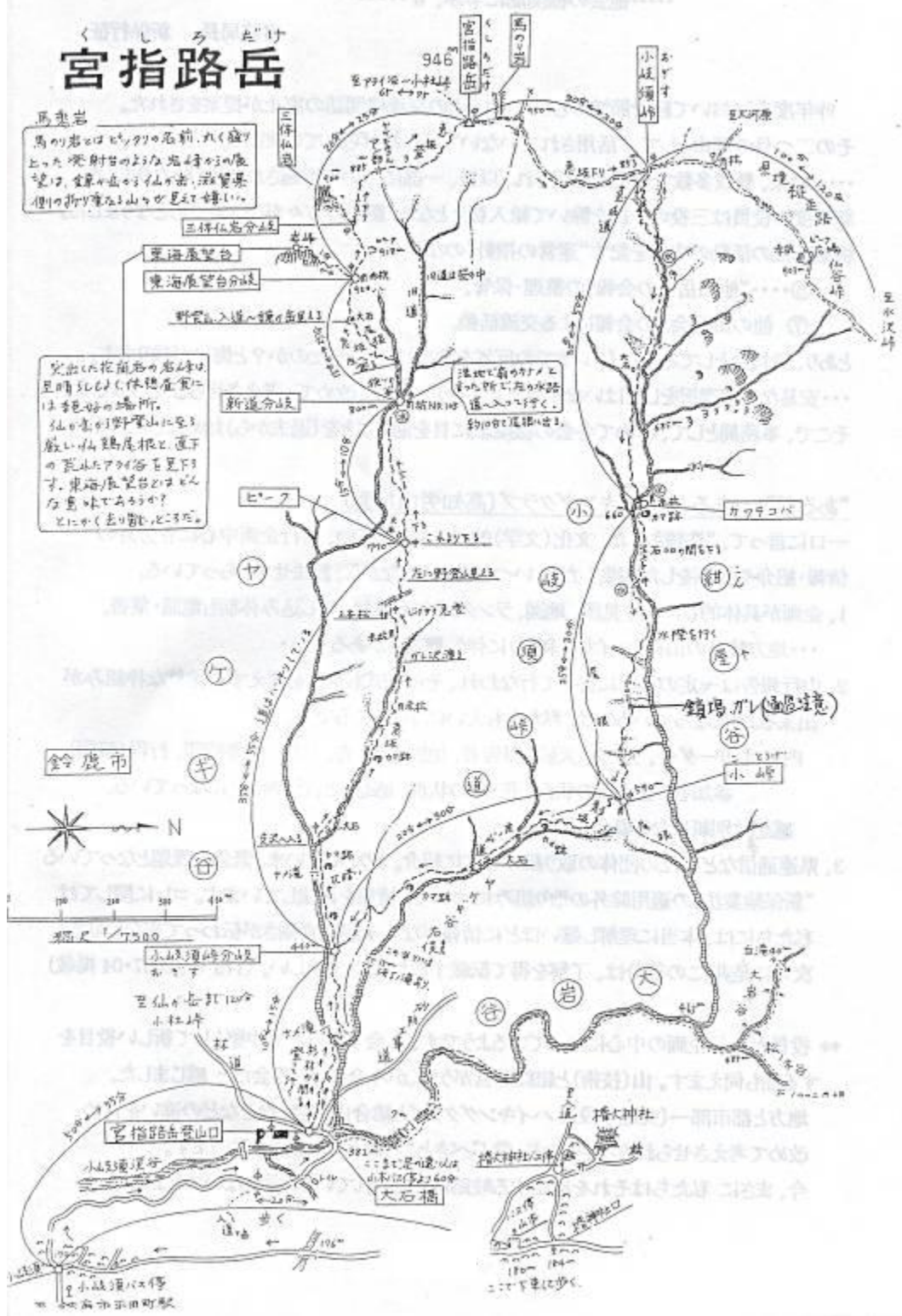


# くしちだけ 宮指路岳

## 馬鹿岩

馬の岩とはヒツクリの名前、大く嶺の上った寒射台のよびな岩の峰の展望は、東原や山々の山々が見えて美しい。

究出に花前山の岩山は足跡をたどれば、休憩所には景色がよい場所。山の奥に野原山に空の狭い山、鳥尾根と、道下の茶畑の谷を登下す。東海原望台はほんのな意味であるか？とにわくわくする、ここに。



鈴鹿市



縮尺 1/2500



## ④ ブナ清水から国見岳△1170m

御在所岳の北隣の山で、北の朝明溪谷からのコースを紹介します。国見岳は、御在所岳と一味違った雰囲気や見所があって人気が高く、歩く人が多い。

コースは、根の平峠からの県境縦走路や腰越谷や上水晶谷など、いくつかのルートになるが、根の平峠の手前から伊勢谷沿いに、ブナ清水と呼ばれる雰囲気の良い新緑、紅葉の美しい所で、再び歩きたくなるコースです。

国見岳から根の平峠へ国境稜線に戻る周回の往路は、山慣れないとルート読みが難しいが、テープ目印が付いている。山慣れない人は、ブナ清水コースをお勧め。

朝明溪谷(P)有料、WCから根の平峠道を歩き、峠が近くなった所で目印から笹を分けて南へ入る。急崖の伊勢谷と緩い傾斜に挟まれた山腹は足元を選んで歩くうちに谷に出る。大きな岩の下から湧水の流れ落ちる源流(ブナ清水)に着く。周辺は、三重県側では珍しい二次林の雰囲気の良い谷合である。ブナ清水から窪地を東へ登るとテープ目印があって、尾根筋に出て腰越峠からの登山道に出る。快適な樹林下を県境へ、看板のある分岐、右折すると茸岩と呼ばれる奇岩と釈迦岳の大きな展望が開く景勝地、分岐へ戻るとすぐ県境に出て大岩のある青岳に着く。ここから国見岳までは、よく踏まれた道で、大岩の間を幾つか抜けると国見岳に着く。

四周に展望の開く山頂から来た道に戻って帰路につく。往路で歩いた分岐から先は、根の平峠へ下る。県境縦走路で踏み跡やテープ目印に注意して歩いているうちに滑りやすい稜線道になるが、深く掘れた砂質の溝道が幾度も現れるので転倒に注意する。下るうちに笹尾根になって根の平峠に着く。荒れた林道を渡渉しながら駐車場に戻る。

コースタイム： ブナ清水往復 4時間

ブナ清水～国見岳 7時間

アクセス： 東名阪道 四日市IC～朝明溪谷30分



ブナ清水(2007年10月)

# 国見岳 | 青岳 | 伊勢谷から根の平峠道 (県境)

登山口→山頂→下山口

難易度	D	B
安全度	C	C
体力度	C	B



1	駐車場	0:00
2	取付口	0:55
3	ブナ清水	1:40
4	青岳	2:40
5	国見岳	3:00
6	根の平峠	4:00
7	駐車場	4:50
		総時間 6:50

おだかやま

## ⑤ 尾高山△533m 長坂コース～焼合谷(女郎滝、魚止の滝)

朝明川から宇賀川にかけて広がる、尾高高原はキャンプ場や別荘、そして三重県民の森があってリゾート地になっている。釈迦ヶ岳の東側で、展望が良くて二時間もあれば楽に往復できるので、家族連れにも人気の高い山です。

お勧めコースは、二つの滝「女郎滝、魚止の滝」を觀賞しながら周回するコースで、焼合林道続きの長坂コースから登る。行者コースもあるが長時間の上、車道歩きが多いので長坂コースは好都合である。尾高観音の東の駐車場を南に走り、老人ホーム「やすらぎ荘」の横からキャンプ場へ、配水池付近の所に駐車する。

道標を見て歩き始めると木の階段道がある。タイル床を過ぎた所で前方に道標がある。そこから登山道、細いが踏み跡があり尾根道が溝道に変わる。左右から登山道が合流する分岐に出て右折して常緑樹の下を登ると、一歩きで尾高山の山頂に着く。

鉄製の展望台があり、四周の展望を楽しんだ後北側の細い所から釈迦ヶ岳に通じる東尾根に入る。谷に沿って左へ回り込み、尾根となって鞍部迄降る。大岩を巻いて登り、南からの尾根と合流した所で平坦になり、もう一度岩を巻いた所で黄色のテープを目印にして谷地へ降り、平坦になった所で溝道に入り焼合谷に出る。

谷へ降りたすぐ脇に落差は低いが迫力のある滝「女郎滝」がある。少し降ると人工物の石垣が現れ、近くに窯跡も多く、谷中を歩くうちに右岸の巻き道に出て、再び谷へ戻ると堰堤と広い河原に出る。林道終点に着く。地道の林道に戻るとすぐに「魚止の滝」がある。長坂コース入口に戻り、駐車地に戻る。

コースタイム： 3時間 30分

アクセス： 東名阪道 四日市IC～

三重県民の森「やすらぎ荘」30分



迫力ある女郎滝の景観



# 尾高山

難易度 B  
安全度 B  
体力度 A



コースタイム (周回)	
1 駐車地	0:00
2 尾高山	0:35
3 谷分岐	0:55
4 女郎滝	1:05
5 林道終点	2:00
6 駐車地	2:15
総時間 3:30	

長板コースから焼合谷を戻る

0 m 200 m 400 m

～前篇おわり～



制作 : *A. Kubota* 2009. 3. 27